

# 第29回 京都フランス音楽アカデミー

# アンサンブル・ スペシャル・コンサート2019

## ENSEMBLE DE L'ACADÉMIE DE MUSIQUE FRANÇAISE

### 演奏者 / MUSICIENS

 マリー=テレーズ・ケレル Marie-Thérèse Keller	 ブルーノ・リグット Bruno Rigutto	 エマニュエル・シュトロッセ Emmanuel Strosser
 オリヴィエ・シャルリエ Olivier Charlier	 レジス・パスキエ Régis Pasquier	 ピエール=アンリ・グゼレブ Pierre-Henri Xuereb
 アンヌ・ガスティネル Anne Castinel	 ディアナ・リゲティ Diana Ligeti	 ジャン・フェランディス Jean Ferrandis
 フローラン・エオー Florent Héau	 エリック・スペレール Eric Speller	

### プログラム / PROGRAMME

#### 第1部

ショーソン：終わりなき歌 Op.37  
Chausson : Chanson perpétuelle op.37

M-T.ケレル (Ms)、R.バスキエ (Vn)、  
O.シャルリエ (Vn)、P-H.グゼレブ (Va)、  
A.ガスティネル (Vc)、E.シュトロッセ (Pf)

#### サン=サーンス：

オーボエ・ソナタ 二長調 Op.166  
Saint-Saëns :  
Sonate pour hautbois et piano op. 166  
E.スペレール (Ob)、E.シュトロッセ (Pf)

#### ハイドン：

ピアノ三重奏曲 第16番 二長調 Hob.XV:16  
Haydn : Trio en ré majeur, Hob. XV:16  
J.フェランディス (Fl)、A.ガスティネル (Vc)、  
B.リグット (Pf)

#### 第2部

プーランク：愛の小径  
Poulenc : Les chemins de l'amour  
M-T.ケレル (Ms)、D.リゲティ (Vc)、  
B.リグット (Pf)

バルトーク：コントラスト  
Bartók : Contrastes  
R.バスキエ (Vn)、F.エオー (Cl)、  
E.シュトロッセ (Pf)

ボニス：ピアノ四重奏曲 第1番 Op.69  
Bonis : Quatuor avec piano n°1 op.69  
B.リグット (Pf)、O.シャルリエ (Vn)、  
P-H.グゼレブ (Va)、D.リゲティ (Vc)

\*都合により曲目変更・出演者の変更を余儀なくされる場合があります。あらかじめご了承ください。\*末就学児童の入場はご遠慮ください。



**日時** 2019年3月30日(土) 14時30分開演(14時開場)

**料金** 【全自由席・税込み】一般：¥4,000、学生/クラブ・フランス会員：¥3,000

**お問合せ** 京都フランス音楽アカデミー実行委員会事務局 Tel. 075-761-2114 (火~土 10:00~18:00、日・月・祝休)  
E-mail: academie@institutfrancais.jp | academie.institutfrancais.jp

**会場** 京都府立府民ホール「アルティ」  
地下鉄烏丸線「今出川駅」下車、6番出口を出て右手(南へ)徒歩5分

【協力】エラート音楽事務所 075-751-0617

【前売り】アンスティチュ・フランセ関西-京都 075-761-2105、大阪 06-6358-7391 / 京都府立府民ホール アルティ 075-441-1414  
※「クラブ・フランス会員」チケットは、アンスティチュ・フランセ関西のみにて販売します。

【主催】京都フランス音楽アカデミー実行委員会 【後援】京都市、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本 【助成】公益財団法人 ロームミュージックファンデーション 【協賛】稲畑産業株式会社、笹川日仏財団、パウエル・フルート・ジャパン、株式会社 ビュッフェ・クランボン・ジャパン 【協力】京都女子大学、ANAクラウンプラザホテル京都、ヴィラ丸条山 【教育提携】バリ・エコール・ノルマル音楽院



# 第29回 京都フランス音楽アカデミー アンサンブル・スペシャル・コンサート2019

日仏音楽交流事業「京都フランス音楽アカデミー」のために来日した教授陣によるスペシャル・コンサート。  
ソリストとしても世界中で活躍する教授陣によるアンサンブルは、フランス本国でもなかなか聴くことのできない贅沢な編成です。

## マリー＝テレーズ・ケレル

Marie-Thérèse Keller

メゾソプラノ  
ストラスブル地方音楽院卒。H. ホッターとD. デュプレクスに師事し、パリ・オペラ座などでの公演に出演。ラヴェル「スペインの時」コンセプションや、「カルメン」タイトルロール、「ヴェルテル」シャルロット、ナタリー・デセイと共演した「ランメルモールのルチア」アリーサなどで高い評価を得る。多数のリサイタルを行う他、ヴェルディ「レクイエム」などのオラトリオやマーラー「大地の歌」にも出演。パリ・エコール・ノルマル音楽院教授。

## ブルーノ・リグット

Bruno Rigutto

ピアノ  
パリ国立高等音楽院でピアノをL. デカーヴに、室内楽をJ. ユポーに師事し、ロン＝ティボー国際コンクールとチャイコフスキー国際コンクールで入賞。若くして国際的に認められ、C.M. ジュリーニら著名な指揮者に招聘される。室内楽ではI. スターンやM. ロストロポーヴィチらと共演。07年、レジオン・ドヌール勲章シュヴァリエ受章。パリ国立高等音楽院で20年以上教鞭をとった後、現在、パリ・エコール・ノルマル音楽院教授。

## エマニュエル・シュトロッセ

Emmanuel Strosser

ピアノ  
各国でリサイタルやオーケストラとの共演を行う他、C. デゼールとのピアノデュオや、O. シャルリエらと結成したトリオ・オウオンのメンバーとしても活躍。ストラスブル出身。パリ国立高等音楽院でJ.-C. ベヌティエとC. イヴァルディに師事した後、L. フライシャーの下でも研鑽を積む。フィレンツェ国際室内楽コンクール入賞、91年クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクールファイナリスト。パリ国立高等音楽院教授。

## オリヴィエ・シャルリエ

Olivier Charlier

ヴァイオリン  
10歳でパリ国立高等音楽院に入学し、若くしてミュンヘン、モントリオール、シベリウス、ロン＝ティボー等の国際コンクールで受賞を重ねる。レパートリーは協奏曲の名曲から知られざる作曲家の作品まで多数。ラ・ロック・ダンテロン、ブラード・カザルス、ラ・フォル・ジュルネ等、多くの音楽祭にも定期的に参加。P. ドウカンら自身の師たちに続き、パリ国立高等音楽院で教鞭をとる。使用楽器は1747年製カール・ベルゴンツィ。

## レジス・パスキエ

Régis Pasquier

ヴァイオリン  
12歳にしてパリ国立高等音楽院でヴァイオリンと室内楽の1等賞受賞。14歳で渡米し、I. スターン、D. オイストラフらと出会う。Z. フランチェスカッティとはパッハの「2つのヴァイオリンのための協奏曲」を録音。ソリストとして各国のオーケストラでL. マーゼラら名指揮者と共演し、不動の評価を得る。85年～11年パリ国立高等音楽院教授。現在、パリ・エコール・ノルマル音楽院教授。使用楽器は1734年製ガールネリ・デル・ジュスの「クレモナ」。

## ピエール＝アンリ・グゼレブ

Pierre-Henri Xuereb

ヴィオラ  
アンサンブル・アンテルコンタンポランでソロ・ヴィオラ奏者を務めた後、ウィグモアホールなど主要な劇場や多くの国際音楽祭に招聘されている。多数のCDを発表し、オネゲル全曲集でシャルル・クロ・アカデミー・ディスク大賞受賞。パリ国立高等音楽院/リエージュ王立音楽院教授。中央音楽学院（北京）やイェール大学など各国のマスタークラスでも指導を行う。バロックから現代音楽まで、ヴィオラ・ダモアレによるレコーディングにも取り組む。

## アンヌ・ガスティネル

Anne Gastinel

チェロ  
71年生まれ。86年にリヨン国立高等音楽院で1等賞を獲得。同年パリ国立高等音楽院第3課程に入学し、P. ミュレルに師事。J. シュタルケルらのもとでも研鑽を積み、国際的なコンクールで入賞。これまでにY. メニューイン等、多数の音楽家と共演している。06年ヴィクトワール・ドゥ・ラ・ミュージック「年間ソリスト賞」受賞。多数の録音は全てNAIVEレーベルから発売されている。使用楽器は1690年製テストレー。リヨン国立高等音楽院教授。

## ディアナ・リゲティ

Diana Ligeti

チェロ  
ルーマニア出身。パリ国立高等音楽院とスイスの国際メニューイン音楽アカデミーで学ぶ。パリ第4大学で音楽学の修士号を取得。ミュンヘンのARD国際音楽コンクールファイナリスト、ドゥエ国際チェロコンクール優勝、大阪国際室内楽コンクール第1位。ソリスト及び室内楽奏者として活動し、アンサンブル「ミュージック・オブブリク」等に参加。現在、パリ国立高等音楽院、リュエイク＝マルメゾン地方音楽院、フォンテーヌブロー・アメリカ音楽院教授。

## ジャン・フェランディス

Jean Ferrandis

フルート  
モーツァルトのフルート協奏曲K314を演奏した際、L. パーンスタインに「彼はまさにパン（牧神）である！」と言わしめるほど称賛を得たフルーティスト。リヨン国立高等音楽院のM. ラリューのクラスで1等賞を得て卒業後、ブラハの春国際音楽コンクールでグランプリ受賞。各国でのリサイタルやレコーディングに加え、指揮者としての活動や教育活動にも熱心で、現在、パリ・エコール・ノルマル音楽院とカリフォルニア州立大学フラトン校で教鞭をとる。

## フローラン・エオー

Florent Héau

クラリネット  
パリ国立高等音楽院でM. アリニョンの下で学び、数々のコンクールで第1位を獲得。室内楽に精力的に取り組み、R. カビュソン、G. コセ等と共演するほか、ソリストとしてもヨーロッパ・カメラータ、パリ室内管弦楽団等と共演。T. エスケシュラ現代音楽の作品も初演している。リュエイク＝マルメゾン地方音楽院教授を経て、現在はパリ地方音楽院とローザンヌ高等音楽院で後進の指導を行う。各国のマスタークラスにも定期的に招聘されている。

## エリック・スペレール

Eric Speller

オーボエ  
71年生まれ。リヨン国立高等音楽院卒。95年～97年モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団共同首席奏者。97年ロイヤル・フランダース・フィルハーモニー管弦楽団首席オーボエ奏者に就任。96年ブラハの春国際コンクールファイナリスト、97年国際オーボエコンクール・東京第3位。ブリュッセル王立音楽院、パリ・エコール・ノルマル音楽院教授。バロック時代の楽曲から現代音楽までレパートリーは幅広い。ビュッフエ・クランボン社のアンバサダー。

## 第29回 京都フランス音楽アカデミー イベントのご案内

### 公開レッスン ////////////////////////////////////// 2019年3月23日(土)、24日(日)

京都フランス音楽アカデミーで開講するクラスは通常非公開のため、各教授1回90分の公開レッスンを開催します。アカデミーの招聘教授たちによる熱気あふれる個人レッスンの様子を、実際にご覧いただける貴重な機会です。

科目：ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、フルート、クラリネット、  
オーボエ、声楽、初見

会場：アンスティチュ・フランセ関西一京都 稲畑ホール

聴講料：¥2,000(1科目1教授につき)、¥7,000(1日通し券)

※受講生は入場無料

### 受講生コンサート ////////////////////////////////////// 2019年3月31日(日) 13時開演(12時30分開場)

アカデミー最終日には、各クラスから教授によって選ばれた優秀受講生のコンサートを開催します。今後一層の活躍を期待される若手演奏家たちが、アカデミーの受講を経てさらに磨き抜かれた演奏を披露します。是非、ご来場ください。

会場：京都市立京都堀川音楽高等学校 ホール

入場無料

※全自由席、予約不要

### お問合せ：

#### 京都フランス音楽アカデミー実行委員会事務局

Tel. 075-761-2114 Fax. 075-761-2169

academie@institutfrancais.jp

academie.institutfrancais.jp

